

(レッスンの為せりふをカット
してあります)

○ 同・井伊家——庭先

半四郎、しつらえられた切腹の座に着座している。

半四郎「本日は誠にもってご丁寧なるお計らい……とところで

御家老、介錯の儀はどなたが」

丹後「新免一郎に申しつけております」

半四郎「新免殿……？」

半四郎、介錯人を見る。

勘解由「誰か望みの者でも？」

半四郎「左様、主高彦九郎殿に願いつかまつる」

勘解由「なに、彦九郎？」

半四郎「新道無念一流の使い手と聞き及んでおります」

勘解由「成程、彦九郎とはさもあらん……彦九郎……彦九郎！」

丹後「主高は本日、出仕致しておりますが」

時代劇はゆっくりやります。